

関西エアポートグループ従業員の新型コロナウイルス感染について（第2報）

関西エアポートグループ会社の従業員1名の新型コロナウイルス感染が新たに判明いたしましたのでお知らせいたします。現在、保健所の指導のもと感染拡大を防ぐための対応を行っております。

弊社といたしましては、お客さまと従業員の安全を最優先に、保健所や厚生労働省等関係行政機関と連携を図り感染拡大の防止に努めるとともに、引き続き必要な措置を適切に講じてまいります。

【感染した従業員について】

該当社員：CKTS 株式会社の従業員 40代男性

渡航歴：過去1ヵ月以内に、海外渡航歴はございません。

勤務地：関西国際空港 第1ターミナルビル

業務：航空機の運航支援業務 ※旅客と接する業務ではありません。

勤務状況：4月11日に症状が出現し、以降自宅待機。4月13日に所管の医療機関によって、PCR検査を実施。4月15日に新型コロナウイルス感染症の陽性反応確認。

濃厚接触の可能性のある数名に対して自宅待機を指示しております。また、感染者が勤務していた事務室等の消毒を広範囲にわたり実施いたしました。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
企画・管理部 コーポレート・コミュニケーションズ
Tel：072-455-2201